



校長通信

令和5年度18号 令和5年10月24日

和歌山市立河北中学校 校長 戸川定昭

前回、校長通信18号をとばし19号としてしまったので、今号を18号として発行します。

《ゲストティーチャーから福祉について学びました》

10月13日、1年生が福祉について、有田中央高校の先生をお招きして、講義をしてもらい、学習しました。講義では、福祉を勉強する目的は、高齢者、小さな子供、障害のある方や、病気を患っている方を含め、すべての人々が「共に生きる力」を身に付けるためであること等、福祉に係る考え方や心構えについて、教えていただきました。今後、この講義を受けて、車いす体験、高齢者擬似体験等、体験活動を通して、福祉について更に学びを深めて行きます。



《市中体連秋季総合体育大会で、河北中学校の選手が大活躍！》

9月末から始まった新人戦ですが、10月8日、予定していた全競技が無事終了しました。参加したすべての選手が健闘しましたが、今回特に目覚ましい活躍をしてくれたのが、卓球部です。男子団体戦で優勝、女子団体戦で準優勝という成績をあげました。優勝旗は現在、校長室に飾っていますが、リボンを確認して過去に遡ると、河北中学校の男子団体優勝は、昭和43年に優勝して以来、実に55年ぶりのようです。55年ぶりの快挙ということになります。



この他に、軟式野球部が2位、柔道部が男子団体3位、男子個人1位、2位、3位、女子個人1位、女子ソフトテニス部が女子団体3位、個人5位に入賞しました。陸上部の結果は、17号で報告しましたので、今号では割愛させていただきます。

いずれにせよ、新チームになって初めての大会ですが、選手たちはよくがんばってくれました。

《谷村新司氏の死去に想う》

10月8日にシンガーソングライターの谷村新司さんが、亡くなったとマスコミで報道されていました。

思い起こせば、私が中学生の頃、谷村さんは、アリスのボーカルとして、ヒット曲を次々に出していました。私を含めてアリスにあこがれて、フォークギターを始めた中学生も多かったと思います。中学校の文化祭で、ギターを弾きながらアリスの「ジョニーの子守歌」を歌ったことも良き思い出です。

近頃は、特にアリスや谷村さんの歌を聴く機会もなく、あまり意識をしていなかったのですが、故人を偲ぶ特別番組で、往年のヒット曲を久しぶりに聴いて、改めて故人の素晴らしさを実感しました。今度カラオケで歌おうと思います。ご冥福をお祈りします。